



CHIBA
UNIVERSITY

ちばだい

プレス

千葉大学広報誌

特集

千葉大学の 普遍教育と人材育成

対談 徳久剛史学長×小澤弘明副学長

ちばだいグローバルレターズ Special
全学共通教育プログラムって何だろう？

39
vol.
2017 MARCH

千葉大学の 普遍教育と人材育成

新年度を迎えるにあたり、徳久学長と小澤副学長に
普遍教育のあり方、千葉大学における人材育成の
強みは何か、をテーマに話し合っていました。

知性と教養を伸ばす 基礎となるのが普遍教育

小澤 本日は、「千葉大学の教養教育」というテーマで、徳久学長と意見を交換したいと思います。千葉大学では、全学共通の教養教育のことを「普遍教育」と呼んでいますが、まずは、千葉大学がどのような人材を育成しようとしているのか、そのあたりから話を始めたいと思います。

徳久 大学で育成する人材というのは、当

然これからの社会で活躍できる人材ということになります。大学ですから専門知識を学ぶのはもちろんですが、広い視野を持つことも重要です。千葉大学には、「つねに、より高きものをめざして」という基本理念がありますが、そのベースとなるものは高い知性と広い教養だと思います。

小澤 普遍教育の「普遍」は、さまざまな分野に応用可能な基礎力を育成するということなので、まさにベースですね。学長が今おっしゃった知性と教養についてもう

小澤 弘明 (おざわ・ひろあき)
昭和55年東京大学文学部卒業。千葉大学文学部教授を経て、平成26年より千葉大学教育改革担当副学長。平成28年度に創設された国際教養学部で学部長も務める。専門は歴史学、国際関係論。

対 談

徳久剛史 × 小澤弘明

学長

教育改革担当副学長
(全学教育センター長)



徳久 剛史 (とくひさ・たけし)
昭和48年千葉大学医学部卒業。千葉大学医学部助手、神戸大学医学部教授、千葉大学理事を経て、平成26年4月1日、千葉大学長に就任。平成29年4月1日からは二期目に突入する。医学博士。

少しお聞かせください。

徳久 知性と教養は相互に関連しています。知性というのは、単に知識を持っているだけではなく、それをもとに考え方や判断力を形成すること、教養というのは、経験や知識を自分の人生に活かせることだと私は考えています。ただ、これはそう簡単なことではなく、経験や時間が必要です。知性や教養を伸ばしていくためには、基礎になるものが必要ですね。それが普遍教育だと私は捉えています。

小澤 徳久学長はよく「人間力」という言葉を使われますよね。千葉大学では、この人間力を世界で活躍できるプロフェッショナルが身につけるべき資質と位置づけ、その育成のために「俯瞰力」「発見力」「実践力」の3つの力を育成することに力を入れています。普遍教育は、この3つ、つまり全体を俯瞰し、課題を発見し、それを実践に結び付けていくというところにも関連していますね。続いて、千葉大学ならではの普遍教育の強みに話題を移したいと思います。

総合大学としての多様性が 千葉大学の普遍教育の最大の強み

徳久 私は、千葉大学の普遍教育の最大の強みは、総合大学だからその多様性だと思っています。小澤先生から話の出た俯瞰力や発見力はまさにここにつながっています。専門性と普遍性というのは、いわば両輪です。専門性の高い人材のニーズは多いのですが、それだけでは社会は回っていきません。全体を俯瞰できる能力、とくにグローバルな視点で総合的に捉える力が求められています。平

成28年度に新設された国際教養学部は、そういう意味でタイムリーだったのかなという自負がありますね。

小澤 俯瞰力や発見力という点では、国際教養学部が掲げる文理混合は大きなポイントですね。文系の学生が物理の基礎を学んだり、理系の学生が人文系の科目を履修したりと、自分が所属する学部学科を越境するような学びをしてくれたら、広い視野が自然と身につくと思います。

徳久 そういう意味では、10学部の広い領域の教員がいるというのは、本当に恵まれた環境なんです。自分の専門を超えることの面白さもあるでしょうし、自分とは違う背景を持った友人もできる。学生たちが能動的に自分の可能性を切り開いていける環境として、普遍教育が機能していけばと思います。

小澤 能動性というのは重要ですね。大学としても、単に普遍教育を科目として教えるだけではなく、学生がそれを自分のものとして活かしていけるよう、アクティブ・ラーニングの場としてアカデミック・リンク・センターを設置するなどして後押しをしています。普遍教育の役割という点でもうひとつ言うと、千葉大学の学生は高年次になっても普遍教育科目を取る人が比較的多いんですね。専門の前段階という役割だけでなく、専門を深めるなかでも基本に立ち返ることができるといって体制を作れば、普遍教育が重層的な学びにもっと役立つのではないかと考えています。

徳久 学生の満足度調査では、普遍教育の評価はおおむね高いですね。学生が評価してくれているのはもちろん嬉しいのですが、その反面、さまざまな課題も出てきています。そのひとつが同一科目内でのステップアップです。英語などはい例ですが、一定のレベルに達した学生がさらに上のステップで学びたい場合に、大学がきちんと対応してあげられているかどうか。これは重要な観点だと思っています。近年の大

てくれるはずですよ。

徳久 これもファカルティ・ディベロップメントですね。今日の話のなかに俯瞰力というキーワードがありました。SULAは俯瞰的な立場で学生を見てくれる存在なので、これからの人材育成やグローバル展開で重要な役割を担ってくださることを期待しています。

時代とともに 進化していく普遍教育

小澤 千葉大学としての今後に話を移したいと思います。大きなトピックとしては**全学共通教育プログラム**の充実が挙げられ

自分が所属する学部学科を
越境するような学びをしてくれたら、
広い視野が自然と身につくと思います。

学教育ではファカルティ・ディベロップメントが重視されていますが、教員の指導レベル、大学が提供するカリキュラムの質が問われる時代になっていると感じています。

小澤 普遍教育の改革はこれからも継続し、なるべく学生の要望を反映できるようにしていきたいと考えています。

新学部創設から1年 教育改革の現状を振り返る

徳久 先ほど、国際教養学部の話が出たので、人材育成の側面から少し振り返ってみましょう。全学教育のパイロット学部として、さまざまな新しい取り組みをしています。

まず、千葉大学は、大きな方向としてグローバル化を掲げており、専門分野以外のプログラムとして「国際日本学」がありますが、平成28年度からスタートした文部科学省の「**地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)**」の一環として「地域産業イノベーション学」を新設するなど、地域との連携を目指すプログラムも充実しています。これにより、学生は「自分の専門とグローバル」「自分の専門と地域連携」という学びの軸をつくることができます。

徳久 私がこれから意識しておかないといけないなと考えているのは、**データサイエンス**です。ビッグデータやAI(人工知能)利用が当たり前になってくるなかで、研究する

ますが、教育改革担当の立場から見ると、成果はいかがですか。

小澤 まずは、全学的にも導入された1年間を8週ずつ6つに区切る6ターム制ですが、留学も含め、学生がカリキュラムを自由に組むための制度なので、初年度だけで評価するのは時期尚早だと考えています。平成28年4月に入学した一期生が、これから2年次、3年次と進むにつれて真価が問われてくると思うので、もう少し長い目で見ていきたいですね。

徳久 確かに、どのタイミングで留学するかも人それぞれですし、年次が進んで専門性が高くなっていったときに、学生たちがどの

にしても就職を考えるにしても、データをどう分析し、自分がどう関わっていくかを考えるデータサイエンス教育は必須になってくるはずですよ。文系だからといって理系のことはやらなくていいという時代ではありませんが、普遍教育も時代とともに進化していかないといけないので、科学的な視点を養うためにも、データサイエンス教育は必修化が望ましいと思います。始めは少なくとも希望者だけでも学べる体制にしておくことは重要だろうと考えています。

小澤 米国では、サイエンス、テクノロジー、エンジニアリング、マセマティクスの頭文字をつなげた「**STEM教育**」が重視されていて、今後の社会的イノベーションの共通

ような学びのスタイルを選ぶのかは注視したいですね。国際教養学部では、学務系専門職員として学生をサポートする**SULA(スーラ)**を置いています。こちらはうまく機能していますか。

小澤 予想していた以上の成果だと思っています。当初は、科目の履修や留学計画についてのアドバイザー的な役割を期待していましたが、そこからさらに進んで学生の生活支援という側面でも活躍してくれています。現在は2名ですが、将来的には全学で48名に増やす計画です。彼らが経験を積んでより質の高いサポートを提供してくれるようになれば、千葉大学のグローバル化対応施策でも中心的な役割を果たし

のバックグラウンドになると言われています。データサイエンスもまさにこうしたところと関係していますし、千葉大学が国際教養学部で文理混合を志向していることともつながっていると思います。人間力のある人材を育成するために、ぜひ前向きに検討しましょう。貴重な意見が聞けました。ありがとうございます。

知性や教養を伸ばしていくためには
基礎になるものが必要。
それが普遍教育だと捉えています。



MESSAGE

自分の殻を破り、夢を見つけ、叶えるために必要となるのが知性と教養です。大学生活を通じて、この2つをどう身につけ伸ばしていくかを学んでください。チャレンジする意志のある学生には、千葉大学は必ず応えます。

用語解説

●ファカルティ・ディベロップメント

教員が授業内容や方法を改善・向上させるための組織的な取り組みの総称。具体的な内容としては、教員相互の授業評価、新任教員の研修など。

●SULA (Super University Learning Administrator)
学生の履修や留学、卒業後のキャリアプラン、学生生活などに関する相談に対応したり、関連する情報を提供したりする学務系専門職。

●全学共通教育プログラム

副専攻とサーティフィケートプログラムがあり、それぞれ所定の要件に応じて単位を修得することで、修了証書や履修証明書が発行される。詳細は本誌8ページを参照。

●**地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)**
文部科学省が採択し、人材育成や雇用創出などを目指す事業。平成25年度に採択された「地(知)の拠点整備事業(COC)」に続いて平成27年に採択され、平成28年に開始。

●**データサイエンス**
データを分析するための研究や開発の総称。AI(人工知能)、ビッグデータなど、応用範囲は広く、データサイエンティストの社会的な需要も高まっている。

●STEM教育

サイエンス(科学)、テクノロジー(技術)、エンジニアリング(工学)、マセマティクス(数学)の頭文字をつなげた言葉。近年はアート(芸術)を加えてSTEAM教育とも言われる。

先輩たちの留学体験をのぞいてみよう

千葉大学から世界へ！
日本を飛び出して感じたことをありのままの言葉で語ってもらいました。
今号は拡大版でお届けします。



参加プログラム

グローバル・フィールド・ワーク (BOOT)

アジアのトップ大学で英語を学ぶ、
海外ビギナーズ向けプログラム

西川 あか音さん
教育学部 養護教諭養成課程 1年
留学先 ▶ マヒドン大学(タイ)
留学期間 ▶ 2016年9月の2週間

ないという初めての環境の中で、どうかして自分の思いを伝え、相手を理解しようとしたことで、コミュニケーション能力が向上したと感じています。最初はほぼ聞き取れなかった英語が、段々と耳にすんなり入るようになり、それが自信へとつながりました。

——留学を迷っている人にメッセージをください

語学力に不安を感じていても、案外大丈夫です。伝えようという意識と同じ合



いたという強い気持ちがあれば、きっとうまくいくと思います。留学は限られた時間でもさまざまな経験を積むこと

参加プログラム

グローバルボランティア

海外のフィールドで
さまざまなボランティア活動に従事する

青山 聖さん
法政経学部 法政経学科 3年
留学先 ▶ スリランカなど
留学期間 ▶ 2014年9月より継続的に
(1回につき2週間～)

ができる貴重な機会。少しでも海外に興味があるのならば挑戦してみることをお勧めします！

村の人たちのたくましさや温かさ、家にも隣家の声も全部聞こえるような濃い人間関係など、多くの驚きがありました。



——留学前の自分と変わったことは何ですか？

ボランティアとは、恵まれない人たちに何かしてあげることだと思っていました。が、今では行動を通じて世界の現状を実感することという認識が変わっています。一緒に参加した人やスリランカの人々のさまざまな生き方を知って、考えることの幅や見える世界が一気に広がりました。

——留学を考えている人に伝えたいことは？

留学と聞くと英語圏での語学留学が一



一般的だと思えますが、ぜひ英語の通じない国にも行ってみたいです。言葉は通じないけど笑顔で楽しい時間を過ごせばちゃんと仲良くなれる。本当の心からのコミュニケーションを忘れがちな僕らの世代にこそ、そういった経験が大切だと思います。

習として、SKYPEでギリシャの先生の講義を受けたり、グループでレポート作成などをしました。現地では遺跡のある街へ実際に行き、現地の学生と混合グループでフィールドワークとデータ分析を繰り返して、最終発表を作り上げていきました。

——海外の大学生と一緒に学んで、印象的だったことは何ですか？

最も印象的だったのは、現地の学生や先生が非常に熱く議論をすること。納得いかないこと、疑問に思ったことがある。発表準備はたいへん難航しましたが、絶対に妥協しない姿勢を新鮮に感じました。

楽しい時間もありました。現地の学生の案内でガイドマップに載っていないようなお店を教えてもらい、一緒に食事をして語らい、ありのままの姿を見るこ

CHECK!

イングリッシュ・ハウスを活用しよう！



楽しみながら英語に慣れ親しむことができ、空間、それがイングリッシュ・ハウスです。試験対策や英会話レッスンを受講したり、海外文化を学べるイベントやパーティーに参加したり、洋書や洋画を楽しむなど、一人ひとりに合ったスタイルで利用できます。

イングリッシュハウスの最新情報は公式LINEから！



自分に合った留学プログラムを見つけよう！

初めて海外に行く人も、世界を舞台に専門分野を深めたい人も。千葉大学には今回の特集で紹介した他にもたくさん留学プログラムが用意されています。一人ひとりにぴったりの留学プログラムがきっと見つかります。



留学ガイダンスの様子

SKYWISE公式サイトで最新の留学情報やガイダンス情報をチェック！



はじめの一步は4月がチャンス！各種ガイダンスのお知らせ

- …… イングリッシュ・ハウス ガイダンス
◎12:10～ ☑イングリッシュ・ハウス
- …… 留学ガイダンス(イントロダクション)
◎12:10～ ☑アカデミック・リンク・センター1Fプレゼンテーションスペース
- …… 留学ガイダンス(各プログラム紹介)
◎12:10～ ☑アカデミック・リンク・センター1Fプレゼンテーションスペース
- …… プログラム担当者による留学個別相談会
◎12:10～14:20 入場自由 ☑アカデミック・リンク・センター1棟1階(ひかり)

2017 4 APRIL						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

——どのような授業や実習などがありましたか？

ギリシャという国に興味があり、海外の学生との協働学習にも魅力を感じることが参加のきっかけです。事前学

参加プログラム

グローバル・スタディ・プログラム (GSP)

協定校の学生と、
特定の課題を協働で考え学ぶ

佐藤 丈流さん
工学部 共生応用化学科 1年
留学先 ▶ アリストテレス大学(ギリシャ)
留学期間 ▶ 2016年8月の2週間



とができ、留学が終わり、数か月たった今でもSNSで交流があり、一生ものの友人ができたと感じています。

コミュニティ再生ケア学・地域産業イノベーション学
履修相談会開催! 4/11 12 13 14
12:10~12:40 火 水 木 金
場所: 総合校舎 G4-54

全学共通教育プログラムって何だろう?

充実したキャンパスライフを送るためには、大学生活をどうデザの専門性にチャレンジするという選択肢が千葉大学にはあります。らしいのか…」そんなことを考えさせ、成長させてくれる3つの

インするかが何より大事! そのひとつに、主専攻のほか、もうひとつ「自分は将来何がしたいのか、その実現にはどんな力を身につけたプログラムを、実際に体験した学生の目を通してご紹介します。

全学共通教育プログラム
合同ガイダンス開催! 4/10
12:10~12:40
場所: 西千葉キャンパス イングリッシュ・ハウス1階
飲食物
持込可

コミュニティ再生ケア学

自分の専攻×現場で新たな発見!



市民参加型授業「カレッジリンク@千葉」。この回は、話し言葉のイントネーションをもとに作曲することが課題 (写真右端が大浜さん)

大浜 美咲さん 法政経学部 法政経学科 3年

学部では法学を専攻。コミュニティ再生ケア学で実際に体を動かして活動をする、法制度の問題点や論点と地域でぶつかる問題が同じことがしばしばあり、そのような発見は興味深かったです。他学部の学生や市民の方とのグループワークで、自分では考えもしなかった意見にも出会えました。以前から福祉、特に生活保護行政に興味があり、2年生の夏休みに市役所での地域指向型インターンシップに参加。生活保護の現場の雰囲気を感じ、自分の進路を具体的にイメージできました。数年後には本プログラム履修生から地域活動の話がたくさん聞けるようになるのではないかと考えています。

コミュニティ再生ケア学とは?

地域を元気にし、地域の未来をつくる

主専攻である学部での専門性を持ちながら、地域再生やコミュニティに関する幅広い教養を講義や実践を通して体系的に学び、地域づくりのスペシャリストや地域志向のプロフェッショナルを育成するサーティフィケートプログラムです。要件で定められた23単位を取得すると履修証明書が発行されます。

地域産業イノベーション学

ここならではの経験や出会いが面白い

幼少期を過ごした香川県などの植樹・虫の観察・川遊びなどの体験が、地方の魅力をもっと知ってほしいという思いにつながり履修を決めました。植物の生態やまちづくりなど緑地について専攻しながら、地域産業イノベーション学で地域に関する知識や実践力を学んでいます。「エコマッセinちば」に運営側として参加したり、古民家改修に携わったり…また、大学卒業後に農業を始めた方、国連で働いている方など多種多様な人生を送っている人々に出会う機会にも恵まれました。今は地域の自然環境や文化等の特色を活かしたまちづくりや、鳥獣被害対策と狩猟などに興味があります。

地域産業イノベーション学とは?

産業イノベーションで地方の未来をつくる

人口減少に直面する地方圏を対象に、主専攻である学部での専門性を持ちながら、地域産業やイノベーションに関する幅広い教養を講義や実践を通して体系的に学び、ローカルの未来づくりに携わるスペシャリストやプロフェッショナルを育成する副専攻プログラムです。要件で定められた30単位を取得すると修了証書が発行されます。

上村 真衣さん 園芸学部 緑地環境学科 1年



地域 NPO 活動体験の実習先「土気 NGO」でクリスマスマーケットの運営に携わり、地域住民の交流を体験 (写真左が上村さん)

海外の視点を学び、自ら発信する力がついた!



留学生とともに学ぶ講義「ジャパニーズスタディーズ」



韓国留学にて (写真左端が小泉さん)

小泉 瑠奈さん 教育学部 スポーツ科学課程 4年 (平成29年3月卒業)

高校のころから国際関係に関心があり、異文化と日本、それぞれについて理解を深めようとして国際日本学を履修しました。講義ではステレオタイプやアイデンティティなど文化的な差異を留学生とともに学んだり、二年次の夏の韓国への留学では、さまざまなエリアの見学や民族衣装の試着など、韓国の文化等を身近に感じる貴重な経験ができました。この4月からは、独立行政法人日本スポーツ振興センターに勤務します。いま興味があるのはSPORT FOR TOMORROWという、開発途上国を中心とした百カ国・千万人以上を対象に官民連携で推進するスポーツ国際貢献事業です。スポーツと国際日本学の2つを学んだことを活かして、これからも世界で求められていることを常に考え、行動していきたいです。

MESSAGE from OB

藤原 和典さん

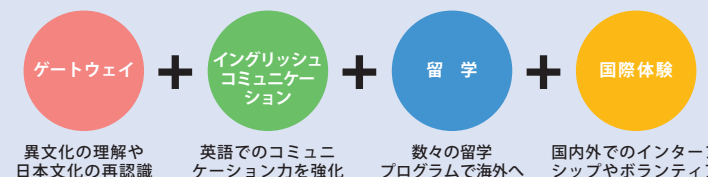
工学部 建築学科 平成27年3月卒業
卒業後の進路: 東京大学大学院を修了後、株式会社大林組に入社

建築学を専門としている私が、全くの別分野である国際日本学を修了したことは、問題解決への学際的アプローチを身につけるために重要であったと思います。人にとって役に立つ機能の実現が求められる自然科学分野と、人間の活動から本質に迫る人文科学分野という大きな2つの知へのアプローチ方法を学び、新しい考え方を発見したとたん世界がひらける実感は次への挑戦への自信となりました。専門分野から飛び出しても興味があることに貪欲に、なりふり構わずやってみてください。



大学院では台湾・成功大学でのプログラムに参加。日本・台湾・中国の3大学協同チームで、実際の日本企業から依頼を受け、台湾進出におけるローカライズ戦略について提案 (写真左端が藤原さん)

国際日本学とは?



将来、グローバルに生きる君を応援するプログラム

「国際日本学」は、グローバル社会で活躍するための素養を身につけるために必要な科目を、バランスよく設定した副専攻プログラムです。左の4区分に指定されている科目を履修することで、将来、グローバルに活躍するために必要となる知識や技能、経験を得ることができます。取得要件に応じて30単位を修得すると修了証書がもらえます。

学生生活に役立つWebサイトを紹介!

◆千葉大学公式HP
キャンパス案内、各種学生サポートの案内など。迷ったらまずはここをチェック!
<http://www.chiba-u.ac.jp/>



◆附属図書館/アカデミック・リンク・センター
開館時間やサービスの案内・蔵書の検索や予約などができます。
<http://www.ll.chiba-u.ac.jp/>



◆シラバス・学生ポータル
学習計画に欠かせないシラバス。こちらのページをブックマークすると便利です。
<http://www.chiba-u.ac.jp/campus-life/syllabus/2017.html>



学習支援・学習空間の使い方などの情報はこちら。
<http://alc.chiba-u.jp/>



広報誌「ちばだいプレス」バックナンバーがPC・スマホで読める!

広報誌「ちばだいプレス」は年4回発行。千葉大学公式HPにてバックナンバーを公開しています。下のQRコードからアクセスまたは「ちばだいプレス」で検索!



新入生おすすめコンテンツ

Vol.35 千葉大学でアクティブに学ぼう!

アクティブに千葉大学を活用するヒントを紹介。環境・ボランティアの学生団体にもスポットを当てました。

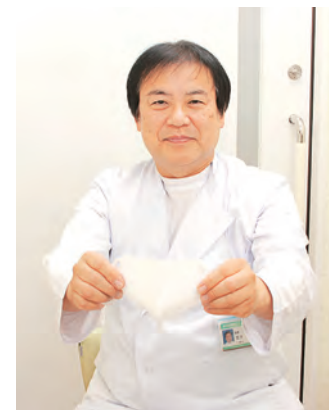


Vol.36 CAMPUS LIFE 2016

西千葉・亥鼻・松戸それぞれのキャンパスの学生生活をのぞいてみよう! 西千葉キャンパスのお役立ち施設案内も。



漢方薬・シナモンの力でインフルエンザを予防! 新しいマスクを企業と共同開発



並木隆雄准教授



成分の入った小袋をマスクにセットして使用する

早期の実用化に向けて、株式会社常磐植物化学研究所、三井化学ファイン株式会社との産学連携の共同開発を進めていきます。

大学院医学研究院・和漢診療学の並木隆雄准教授が開発に取り組んでいたマスクが、実用化のめどをつきました。インフルエンザの治療に用いる漢方薬にも含まれているシナモンの成分を利用して、発症を未然に防ぐマスクとして開発していたものです。

シナモンの香りの成分でもある「シナムアルデヒド」は、呼吸器官の細胞内においてウイルスの増殖過程を阻害する作用があります。その成分は、飲用するよりも鼻や口から吸入するほうが、インフルエンザ感染症に対してより高い予防効果を発揮することも分かっています。この効果は、インフルエンザウイルスの型種類に関係なく作用することが解明されているので、新型インフルエンザに対しても予防対策となることが期待できます。

マスク開発成功を受け、現在は安全性を目的とした臨床試験を実施しています。今後は早期の実用化に向けて、株式会社常磐植物化学研究所、三井化学ファイン株式会社との産学連携の共同開発を進めていきます。

INNOVATION

教育学研究科の窪田さんが ビブリオバトル全国大会にて 「グランドチャンプ本」を獲得!



京都府で行われた全国大会

決て決めるコミュニケーション ショーゲーム 年一回開催される本大会で、窪田さんの書評が全国の1207名の学生の発表のなかで日本一の快挙を成し遂げました。

AWARD

大学院教育学研究科1年の窪田真弓さんが、全国大学ビブリオバトル2016の決勝で紹介した、『冥途（内田百閒著）』が最高賞の「グランドチャンプ本」に輝きました。ビブリオバトルとは、お薦めの本の魅力を紹介しあい、最も読みたくなった本を多数決で決めるコミュニケーション ショーゲーム 年一回開催される本大会で、窪田さんの書評が全国の1207名の学生の発表のなかで日本一の快挙を成し遂げました。

「千葉大学環境エネルギー マネジメント実務士」を学生 30名に認定

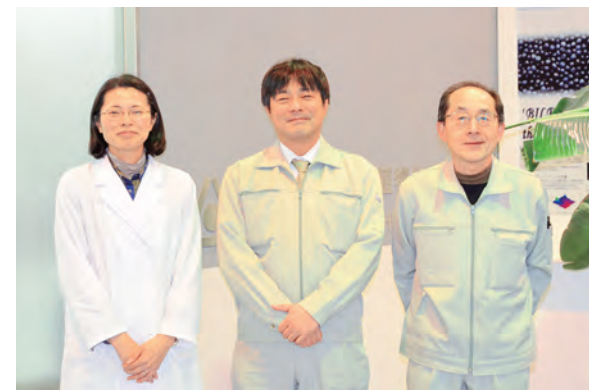


認定証授与式にて

平成28年12月、環境ISO学生委員として活動してきた3年生が「千葉大学環境エネルギーマネジメント実務士」資格を学長から与えられました。千葉大学ではISO14001と50001を取得しており、具体的な運用を学生主体で行っています。学生委員会は大学のISO内部監査員や基礎研修講師を担当するほか、環境負荷削減の啓発・小中学校幼稚園への環境教育・緑化や堆肥化・エコグッズ作成などの活動を行っています。

INFORMATION

植物のちからを健康に。 株式会社常磐植物化学研究所



▲千葉大学薬学部卒業生 左から、阿部弓加里さん(旧姓:鈴木)(2004年卒 2006年大学院修了) 木村宜仁さん(1995年卒 1997年大学院修了) 石川勉さん(1972年卒 千葉大学名誉教授)



▲医薬品製造プラント

千葉大学とのつながり

千葉大学と私たち常磐植物化学研究所は、故萩庭文壽薬学部名誉教授とのお付き合いが始まり、長年良好な関係を築いてきました。これまでも共同で多くの研究・開発を行い、産学連携を積極的に進め、互いの発展のために尽力しています。前会長の故立崎隆も千葉大学薬学部出身で、若い頃は大学に頻りに足を運び実験をしながら、製品の開発を進めていました。

卒業生として

常磐植物化学研究所では、様々な植物から、医薬品、化粧品、食品原料を製造し、お客様が納得する良質な製品を供給できるよう、研究を続けています。年々業界が変化していく中で、県内の企業として千

葉大学との連携はこれから増々重要となっていくと考えています。私たち卒業生は、先人たちが築いてきた歴史を大切に、千葉大学との連携をさらに深めるために、一層努力していきたいと思えます。

植物の利用価値を高める

私たちには植物からある特定の成分・私たちに恩恵を与えてくれる植物の力を取り出す技術と経験があります。この技術で、植物の力が皆さんのより使いやすい形(サプリメント等)になるだけでなく、世界各地でさまざまな使われ方をしている植物の力がより手軽に手に入るようになり、平成27年から始まったばかりの機能性表示食品制度はまさに我々が植物の力を皆さんに伝えやすくする制度であり、今後の展開を期待しています。

株式会社 常磐植物化学研究所

http://www.tokiwapl.co.jp/

tokiwa
PHYTOCHEMICAL

株式会社常磐植物化学研究所は創業1949年、「植物化学」の専門企業として歴史と実績を誇る企業です。植物成分の抽出・分離・精製に関する幅広いノウハウを蓄積し、「植物に関するあらゆるニーズ・ご要望にお応えする」ことを信念としています。医薬品をはじめ化粧品・健康食品・食品添加物の分野で、国内外の2000社を超えるお客様に商品をご提供しています。絶え間ない新製品の研究開発と、さらなる品質の向上、タイムリーな製品提供を心掛け、千葉県内に4万㎡の広大な敷地に、本社、研究所、そして東日本最大規模の植物抽出・精製工場などを有しています。

OBOG MESSAGE

看護学部のロゴマークは、 何をデザインしたものか?

ランプの灯をモチーフにしたものです。1975年、千葉大学に日本の国立大学で初めての看護学部が設置され、そのときに写真のような記念メダルが作成されました。その表側には、「太陽が沈んだ後も、灯を頼りに続けられる」という看護の仕事を象徴するランプの灯が刻まれていました。ロゴマークはこのメダルのデザインをアレンジして誕生したものです。



看護学部のロゴマーク



もっと
知りたい
千葉大学

薬学部「薬草園」 があるって本当?

亥鼻キャンパスにあります。薬学部が亥鼻から西千葉に移転した1967年、西千葉キャンパスに薬用植物園が設置されました。また、1968年には館山市に館山園場も設置されました。その後、2011年に薬学部が西千葉から亥鼻キャンパスへ戻った際、薬用植物園も一緒に移りました。現在も薬用資源教育研究センター附属薬用植物園として、生薬学など薬学領域の実践的な教育や研究の場として活用され続けています。



教育学部の原点 となった場所はどこか?

千葉県流山市です。明治維新の後、1872年に近代教育を始めるための学制が公布されると、印旛郡印旛郡流山町(現在の流山市)にある常与寺に、印旛官員共立学舎が創設されました。翌年、千葉県が発足すると、千葉町(現在の千葉市)に移転。名称も千葉小学校、そして千葉師範学校と変わり、戦後の教育学部に繋がります。現在、常与寺には、「千葉師範学校発祥之地」という記念碑が建っています。



流山市にある常与寺



大正時代の園芸学部を 訪ねた有名な歌人は?

与謝野晶子です。1924年6月、歌人の与謝野晶子が夫の鉄幹とともに、園芸学校の庭園を訪問。60首の歌を残しています。そのころ、「松戸の園芸学校の牡丹は東京付近で第一」と称えられるほど、園芸学部の前身である千葉県立高等園芸学校の花の美しさは有名でした。「うすもの女の友を待ちえたる松戸の丘のひなげしの花」など2首を刻んだ歌碑が、現在学内に建てられています。





02 特集 千葉大学の普遍教育と人材育成
徳久学長と小澤副学長が普遍教育のあり方、その未来について対談。
新入生、在学生へのメッセージもあります。



06 特集 ちばだいグローバルレターズ Special
今回は、タイ、スリランカ、ギリシャからレターが届きました。
3人の学生の生の声をお届けします。



08 全学共通教育プログラムって何だろう？
新しい自分の可能性を発見できるプログラム。
先輩の体験談を参考に、あなたもチャレンジしてみませんか。

10 TOPICS / もっともっと知りたい千葉大学